

江戸から

一地図にみる都市の歴史

東京へ

Tokyo: Memories of the City in Maps

2021年6月2日(水) ~ 9月26日(日)

日本最大級の本の博物館



東洋文庫ミュージアム

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280

入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)
・600円(中・高校生)・290円(小学生)

アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分、
千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分
都営バス上58系統・茶51系統「上富士前」徒歩1分

開館時間 ◆ 10:00~17:00 ※最終入館は閉館の30分前まで

休館日 ◆ 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)

主催 ◆ 公益財団法人 東洋文庫、読売新聞社

All exhibits with English explanations.

記載の予定は変更、中止となる場合がございます。当館のホームページにて最新の情報をご確認ください。

地図散策で都市の歴史と出会う

世界有数の大都市である東京は、1868年に「江戸」から「東京」へと改称し、明治時代以降、都市の範囲も町並みも変化していきました。さかのぼれば、1603年の開府から約250年の間にも、江戸の町は拡張と整備を経て変容し、時代ごとの特徴が見られます。

本展では、東洋文庫が所蔵する古地図をはじめ、地誌、ガイドブックなどの関係資料にスポットをあて、古代・中世から近代に至る幅広い時間軸で、各時代の地図の特徴、都市としての変化、そして人々の営みの変遷をたどります。「首都・東京」の歴史を振り返る地図散策へと出かけましょう！



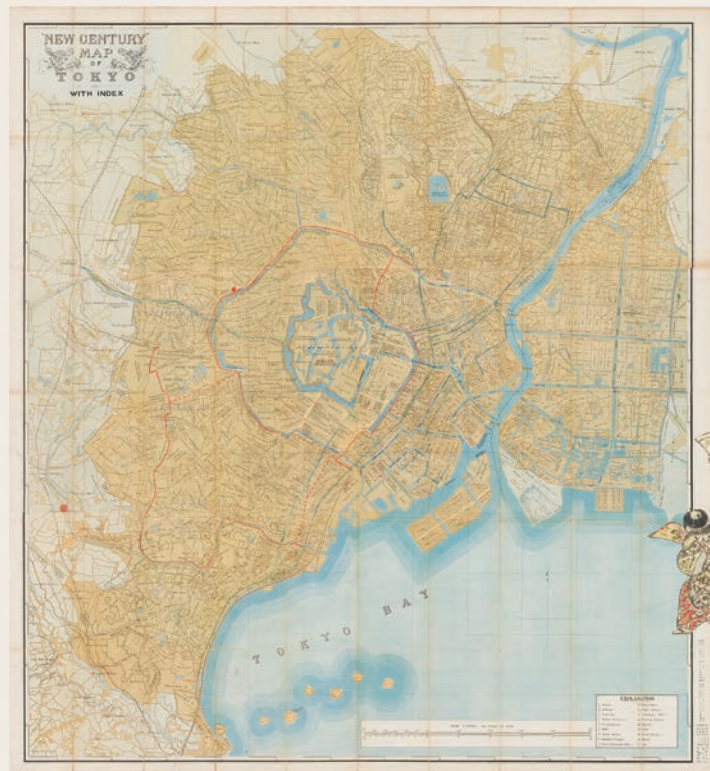
太田道灌が江戸城を築いた当時の江戸？
『長禄江戸図』 写本 年代不明



明暦の大火で焼失する前の江戸城天守閣が描かれた地図
『武州豊嶋郡江戸庄図』 写本 年代不明(原図は1632年頃)



鳥の視点で楽しむ江戸の眺望
『江戸名所之絵』 鋏形紹真 1803年



明治時代の都内の路線が分かる！
『New Century Map of Tokyo』
1889年初版、1901年再版

三菱創業150周年記念 三菱の至宝展

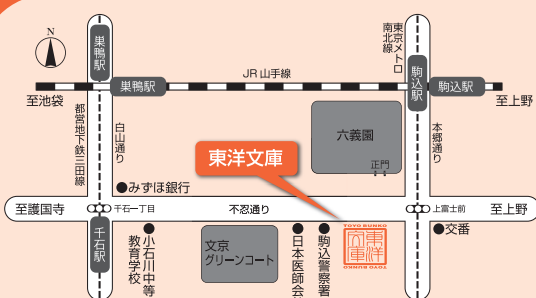
期間：2021年6月30日(水)～9月12日(日) *展示替えあり
会場：三菱一号館美術館

三菱を創業し、4代にわたり社長をつとめた岩崎彌太郎・彌之助・久彌・小彌太の、芸術文化への貢献をたどりつつ、静嘉堂、東洋文庫、三菱経済研究所が所蔵する貴重な作品と資料を展覧します。

詳しくは三菱一号館美術館のWebサイト (<https://mimt.jp/>) をご覧ください。



※開館状況、展示内容等は変更となる場合がございます。最新の情報は東洋文庫ミュージアムのホームページをご確認ください。



交通案内：
駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2 番出口)
徒歩 8 分
千石駅 (都営地下鉄三田線 A3 番出口) 徒歩 7 分

東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21
TEL : 03-3942-0280
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

*ミュージアムショップ
「マルコ・ポーロ」
(10:00～17:00)

*レストラン
「オリент・カフェ」
(11:30～21:00)
03-3942-0400

ご予約の際はレストランに
直接お電話ください